

2021年4月5日
損害保険ジャパン株式会社

交通事故防止の啓発のための「キーホルダー」贈呈式の実施

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、熊本県警察（本部長：岸田 憲夫）に交通事故防止の啓発のための「キーホルダー」を贈呈しました。

令和3年4月6日から4月15日までの10日間実施される「令和3年春の全国交通安全運動」において、本キーホルダーを活用いただきます。

1. 背景・経緯

損保ジャパンと熊本県警察は、令和2年12月に締結した『『地域の安全・安心』に関する包括連携協定』に基づき、交通事故防止の一環として、熊本県警察へ交通事故防止の啓発のためのキーホルダー4,000個を贈呈しました。

2. 贈呈の目的

- ・熊本県警察では、小学校周辺の横断歩道を利用する児童に対し、朝の登校時間帯に白バイ隊員の声掛けによる交通安全指導を行っています。
- ・本取組みの中で、横断歩道を正しく渡れた児童に、白バイ隊員からキーホルダーを手渡しすることで、歩行に関するルールを児童だけでなく保護者にも波及されていくことを目指しています。
- ・また、県内の4つの小学校の入学式において、安全教育の一環として、キーホルダーの一部を配布いたします。

3. 今後について

損保ジャパンは、熊本県警察との「地域の安全・安心」の実現に向けた包括連携に関する協定に基づき、引き続き連携した取組みを行っていきます。

（贈呈したキーホルダー）



表



裏

以上



(正面左) 熊本県警察 平木敏史交通部長 (正面右) 損保ジャパン 加藤和文熊本支店長



(写真右から4番目) 熊本支店長の加藤和文
(写真右から3番目) 九州保険金サービス第二部長の八田浩一
(写真右から2番目) 熊本支店法人支社長の永井善樹